

地域密着型ビジネス創出事業助成金採択事業

平成 20 年度第 1 回募集分

申請者	事業テーマ	事業概要
(株)T・S・H 代表取締役 田頭康和 (松山市)	県産材(スギ・ヒノキ)を活用した無垢材の一社一貫加工・販売及び木造ドーム型カーポートの生産・販売・施工	住宅等の室内向けに、集成材に対抗する資材として無垢材を一社一貫加工し施工現場にキットにして納入することでコストダウンや施工利便性の向上を図り、主に関東・関西圏に販売するほか、住宅の新たなエクステリア製品として間伐材を活用した木造ドーム型カーポートを販売する。
三好 茂 (松前町)	まさき生まれの食材提供基地の開設とまさきオリジナル商品の企画販売事業	地元商工業者・農漁業者が協力して株式会社を設立し、大型ショッピングセンター(SC)と連携のうえ、SC敷地内に地元産品を販売する店舗を開設するほか、地元業者が共同したオリジナル商品の企画・開発及び販売を行う。
(有)グリーンサラダ 代表取締役 西田弘二 (大洲市)	野菜養液栽培システムによる大洲市軟弱野菜供給基地事業	独自に開発した野菜養液栽培システムを農家や農業参入する企業等に販売し、栽培技術から流通までのマネジメントを実施するとともに、同システムで栽培された野菜のブランド化を図る。
亀田 強 (内子町)	内子石畳での蕎麦を活かしたグリーンツーリズム事業	企業組合を設立のうえ、農家レストラン兼加工場を開設し、地元の伝統的な食文化である蕎麦の商品化や蕎麦打ち体験事業を行う。
企業組合内子ツーリズム 代表理事 山本企幸 (内子町)	内子まちなか農家レストランでの濁酒醸造および販売事業	内子町が認定を受けた“内子ツーリズム”どぶろく特区により、酒蔵兼農家レストランを「上芳我邸」の隣接地に開設して、地域ブランドとなる濁酒の醸造・販売を行う。

[他の採択事業はこちら](#)